

関係学校長 殿

福岡県高等学校芸術・文化連盟自然科学部門
福岡県高等学校理科部会
会長 庄山 健一
(福岡県立武蔵台高等学校長)

第 3 8 回福岡県高等学校総合文化祭自然科学部門福岡県大会研究発表大会
兼 第 2 5 回福岡県高等学校生徒 物理・地学研究発表大会
兼 第 3 7 回福岡県高等学校化学クラブ研究発表大会
兼 第 5 6 回福岡県高等学校生徒生物研究発表大会の開催について (依頼)

晩夏の候、貴職におかれましてはますます御清栄のことと存じ上げます。日頃から、福岡県高等学校芸術・文化連盟及び福岡県高等学校理科部会の活動に御理解と御協力をいただき、誠に感謝申し上げます。

さて、第 3 8 回福岡県高等学校総合文化祭自然科学部門福岡県大会研究発表大会 兼 第 2 5 回福岡県高等学校生徒 物理・地学研究発表大会 兼 第 3 7 回福岡県高等学校化学クラブ研究発表大会 兼 第 5 6 回福岡県高等学校生徒生物研究発表大会を下記のとおり開催いたします。

つきましては、貴校自然科学系部活動の関係教職員及び生徒の参加に、御配慮賜りますようお願い申し上げます。

記

- 1 主催 福岡県高等学校芸術・文化連盟、福岡県教育委員会、福岡県高等学校理科部会
- 2 共催 福岡工業大学
- 3 後援 福岡市教育委員会、福岡県高等学校芸術科研究会
朝日新聞社、西日本新聞社、毎日新聞社、読売新聞西部本社
- 4 日時 令和 5 年 1 1 月 1 1 日 (土)
8 : 3 0 ~ 8 : 5 0 受付
8 : 4 0 ~ 9 : 0 0 顧問連絡会
9 : 1 0 ~ 9 : 2 5 開会行事
9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0 研究発表 (午前の部)
1 3 : 0 0 ~ 1 5 : 3 0 研究発表 (午後の部)
1 6 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0 閉会行事
※時間は、発表数により部門ごとに変更することがあります。
- 5 会場 福岡工業大学
〒 8 1 1 - 0 2 9 5 福岡市東区和白東 3 - 3 0 - 1
TEL : 0 9 2 - 6 0 6 - 0 6 0 7

6 参加資格

- (1) 福岡県高等学校芸術・文化連盟加盟校に所属する生徒であり、個人情報使用に関する承諾書を学校に提出した生徒とします。
- (2) 自然科学系部活動に所属する生徒を原則とします。ただし、自然科学系の部活動が会場に出場しない学校については、一般の生徒の参加を認める場合があります。その場合、出場資格の確認を行いますので、高文連自然科学専門部委員長 (武蔵台高等学校 澁田) まで御連絡ください。

7 個人情報の使用に関すること

大会の記録や報告等のため、福岡県高等学校芸術・文化連盟が定める個人情報を使用します。福岡県高等学校芸術・文化連盟の「個人情報の使用に関する承諾書」を提出して参加してください。承諾書は、各顧問の先生が本年度中は保管をお願いいたします。「個人情報の使用に関する同意書」のファイルは、実施要項同様、福岡県芸術・文化連盟のホームページからダウンロードしてください。

8 著作権等について

著作権や肖像権等の権利者の承諾が必要な場合は、所定の手続きを行って参加してください。

9 参加申込

- (1) 発表は、物理部門、化学部門、生物部門、地学部門に分類します。各校からは、それぞれの部門につき2件までの発表を認めます。
- (2) 本年度より参加申し込みはGoogle Formsにて行います。別紙1の「参加申し込みについて」をご確認の上、別紙1に記載のリンク先より入力・送信してください。「参加申し込みについて」のファイルは、実施要項同様、福岡県芸術・文化連盟のホームページからダウンロードしてください。
- (3) 11月18日(土)のポスター発表大会と重複した内容でも、申し込みできるものとします。1つのテーマで、研究発表大会とポスター発表大会の両方に申し込んでも、研究発表大会のみに申し込んでも構いません。
- (4) 申込みを行った学校は、発表要旨をA4用紙2枚にまとめ、その電子データ(PDF)を各部門の提出先へ10月20日(金)までにメールで提出してください。提出先は、以下「14 提出先・お問い合わせ先」を参照してください。

※ 発表要旨の形式は、全国大会(2023かごしま総文)の発表論文作成要領に基づいて作成するものとします。高文連全国自然科学専門部ホームページ(<http://shizenkagaku-senmonbu.jp/nc3/>)を参照してください。

※提出するPDFファイルのタイトルは「研究〇〇部門_要旨_学校名_発表タイトル」とすること。

例) 「研究化学部門_要旨_武蔵台_□□□について」

- (5) 書類の提出期限を厳守してください。提出期限が守られない場合は、事前審査の得点が0点になったり、参加資格を失ったりすることがあります。

10 発表について

- (1) 発表は12分以内とし、その後4分程度の質疑応答を実施します。ただし、発表や質疑応答の時間は、発表数によって部門ごとに変更する場合があります。
- (2) 発表についてはパソコンとプロジェクターを使用してください。
- (3) 提出された要旨は、大会要旨集としてまとめ、参加者に配布します。
- (4) 参加申込の際に入力した発表タイトルの変更は認めません。
- (5) 発表順は、大会1週間前頃にメールにて発表いたします。
- (6) 研究結果の再現性・信頼性を高めると共に、継続研究、引用について明確に表示し、研究倫理の確立に努めてください。

11 新型コロナウイルス感染症予防について

- (1) 会場の見学はどなたでも可能ですが、事前に必ず高文連自然科学専門部委員長(武蔵台高等学校 澁田)へご連絡ください。ただし、感染状況に応じて人数の制限等がかかる可能性もありますので、ご了承ください。会場の入場制限をかける場合は、高文連のホームページにてご連絡いたします。
- (2) 来場される方は全員、当日朝の検温をお願いします。感染の可能性のある場合や体調が優れない場合は参加をご遠慮ください。また、会場内では手指消毒、黙食等の感染症対策にご協力ください。
- (3) 発表校のうち、発表者が体調不良等で参加できなくなった場合は、代理の発表者を立てるようにしてください。

1.2 審査及び表彰

- (1) 全国高等学校総合文化祭自然科学部門審査規定に基づき審査を実施します。
- (2) 各部門、最優秀賞1校・優秀賞2校を高文連から表彰します。
- (3) 各部門の最優秀賞1校を、令和6年8月3日(土)～8月5日(月)に岐阜県で開催される全国高文連主催の全国高文祭に福岡県代表として推薦します。
- (4) 各部門の優秀賞2校を、令和5年12月23日(土)～24日(日)に熊本県で開催される九州高等学校理科教育研究会主催の九州地区生徒理科研究発表会に福岡県代表として推薦します。
開催日程が迫っており、年末で宿泊がとりにくい時期でもありますので、福岡県代表校の引率教員1名、参加生徒3名の計4名分の宿泊場所を仮予約しています。県大会終了後、九州高等学校生徒理科研究発表大会の宿泊予約に関するお知らせをお渡ししますので、必ず閉会式までお残りください。

1.3 その他

- (1) 日程、時間等で変更のある場合は、事務局から参加校へ連絡します。

1.4 提出先・お問い合わせ先

| | 締め切り | 提出方法 | 提出先 |
|------|-----------|-----------------------|---|
| 参加申込 | 10月2日(月) | Google Formsにて入力 | 福岡県立武蔵台高等学校 澁田春菜 |
| 要旨 | 10月20日(金) | 電子データ(PDF)をメールに添付して送信 | 物理・地学 : 上智福岡高等学校 山根一夫 化学 : 福岡工業大学附属城東高等学校 副島英子 生物 : 福岡大学附属大濠高等学校 田中 真 |

高文連事務局 (参加申込について)

福岡県高等学校芸術・文化連盟自然科学専門部 専門委員長 澁田 春菜
E-mail shibuta-h@fku.ed.jp
〒818-0053 福岡県筑紫野市天拝坂5丁目2-1 福岡県立武蔵台高等学校
TEL : 092-925-6441 FAX : 092-928-0767

物理・地学部門 (要旨の提出について)

福岡県高等学校理科部会 物理・地学部会 山根 一夫
E-mail : buturi_f_bukai@hotmail.com
〒810-0032 福岡県福岡市中央区輝国1-10-10 上智福岡高等学校
TEL : 092-712-7181 FAX : 092-716-5036

化学部門 (要旨の提出について)

福岡県高等学校理科部会 副島 英子
E-mail : soechem@jyoto.ed.jp
〒811-0214 福岡県福岡市東区和白東3-30-1 福岡工業大学附属城東高等学校
TEL : 092-606-0274 FAX : 092-606-1550

生物部門（要旨の提出について）

福岡県高等学校理科部会 生物部会 田中 真

E-mail fukuokanaturalscience@gmail.com

〒810-0044 福岡市中央区六本松 1-12-1 福岡大学附属大濠高等学校

TEL : 092-771-0731 FAX : 092-732-6637

1.5 全国高等学校総合文化祭自然科学部門審査規定

審査は次のⅠ,Ⅱにより行われる。

Ⅰ 発表前に提出された研究発表論文による事前審査（計10点）

- a 発表論文のまとめ方は適切であるか。（5点）
（調査・研究の目的や方法、情報の収集や処理、結果などの各項目が記載されているか。）
- b 調査・研究の手段、情報処理などに創意工夫がなされているか。（5点）
（調査・研究法でのアイデア、調査結果・実験データ・各種資料の処理上でのアイデア）

Ⅱ 発表会場における当日審査（計30点）

- a 発表の手段や方法は適切であったか。（10点）
（プレゼンテーションソフト、チャート、スライドなどの作成技術、使用法）
- b 発表の態度はどうであったか。（10点）
（発表時間は有効に使えたか、発表に説得力はあったか）
- c 調査・研究の結果に基づいた推論が出されているか。（10点）
（データに基づいた推論がなされているか、事実と仮定の区分は明確になされているか等）